



第22回

りんり俳句大賞

作品募集

主催：公益財団法人上廣倫理財団
後援：文化庁・愛媛県

探してみよう！ 身近な感動 伝えてみよう！ その気持ち

春の桜、夏の花火、秋の紅葉、冬の雪…。
ちよつと考えてみるだけでも、私たちが暮らす日本は色とりどりの四季に恵まれていることに気づきます。

古くより人々は、その中で感じた思いを俳句に表現し、多くの人とともに感性を磨いてきました。

感じたままの心をたった17音で表現するのは難しいことかもしれません。

しかし、俳句を通して身につく「感情を言葉で表現する力」はこれから先、人生を切り拓いていく上できつと活かされていくはず。

あなたからの17文字のメッセージが届けられることを楽しみにしております！
「りんり俳句大賞」は季節、学校の学期にあわせて年3回公募しております。
毎回のご応募をお待ちしております！



部門

- 小学生の部
- 中学生の部
- 高校生の部
- 教師の部

賞

【各学期の優秀俳句】

- 金賞（各部門1句） 年間 12名 賞状 記念品贈呈
- 銀賞（ // 20句） // 240名 //
- 銅賞（ // 20句） // 240名 //

【年間優秀俳句】 ※各学期の入賞俳句対象

- ▼文部科学大臣賞 1名 賞状、副賞（図書カード2万円）
- ▼上廣倫理財団会長賞 1名 //（ // 1万円）
- ▼鎌倉虚子立子記念館館長賞 1名 //（ // 1万円）
- ▼特選（各部門1句） 4名 //（図書カード1万円）
- ▼秀逸（ // 6句） 24名 //（文具5千円）
- ▼佳作（ // 15句） 60名 //（文具3千円）

▼学校優秀賞（教師の部除く各部門5件）

15校 副賞（図書カード1万円）

※各学期の総合結果より、優れた上位各5校を表彰。

▼奨励賞（1〜3学期までの継続参加校）

副賞（図書カード5千円）

※継続参加に加え、年間応募数30句以上の学校を表彰。

選考委員

星野高士氏、仁平 勝氏、石田郷子氏



応募規定

- 1 児童生徒最大5名と先生1名の組合せでご応募下さい。
例：児童生徒30名の作品＋先生6名の作品…などの組合わせ。
- 2 規定の投句用紙を使い、学校応募票を同封の上、ご応募下さい。
- 3 投句用紙、学校応募票はホームページからダウンロード可。
※投句は自作、未発表のものに限ります。校内発表は含みません。生産型A-I使用作品は応募の対象外とします。
- 4 応募作品は返却致しません。
※著作権は当財団に帰属するものといたします。
- 5 不適切な点が判明した場合、応募作品が取り消される場合があります。ご了承ください。

日程・結果発表

- ▼一学期の部…
令和5年6月末日締切り（必着）／7月末結果発表
- ▼二学期の部…
令和5年7月9日末日締切り（必着）／10月末結果発表
- ▼三学期の部…
令和5年11月6日20日締切り（必着）／1月中旬発表
- ▼年間優秀俳句…
各学期の入賞俳句対象・令和5年2月末発表

結果通知

各学期とも当財団ホームページ上で発表いたします。入賞者には賞状と記念品を贈呈します。なお年間優秀俳句は、当財団ホームページ及び日本教育新聞紙上等で公表します。
（学校名・学年・氏名を併せて掲載します）